

KYOTO HAORI コンペ

エントリー期間 R4.12.2 (Fri) ~ R5.1.31 (Tue)
作品提出期限 R5.2.22 (Wed)



— HAORI —

あなたが考える
京都発信の新たな羽織

写真(右上)(左) : ©TANGO CREATION PLATFORM Design by Anais Guery
イメージはTANGO CREATION PLATFORM (丹後織物工業組合 主催) プロジェクトにて制作されたフランス・パリのデザイナーと丹後織物の共作です。

What's the 「羽織」?

着物の上に羽織るアウターである「羽織」
礼装として、防寒のため、おしゃれアイテムとして… さまざまな役割をもつ
アイテムとして、古くから愛用されています。
襟を折り返し、前で紐ひもを結んで着るのが基本で、丈の長さや仕立て、柄
の違いなどで種類も多様です。

What's the 「HAORI」?

京都には、長い年月をかけて培われてきた着物や帯をつくるためのすばらしい技術や質の高い素材があふれています。
その中で、私たちが可能性を見出したのが「羽織」
すでに多くの魅力を持つ「羽織」ですが、今、おしゃれなファッショニアイテムとして、日本のみならず、海外でも注目されつつあります。
伝統産業職人の技を活かすためにも、羽織をリブランディングし、日常の中
でも着装できる新しい装いのカタチ『HAORI』の提案を目指します。



KYOTO HAORIコンペティション募集要項

目的

京都の和装産地がコロナにより大きな打撃を受け、和装産地の振興に繋がる新たな取り組みが必要なことから、国内外のマーケットにニーズを見込むことができ、着物を作る職人の技術や素材をそのまま使える商材である「HAORI」を題材としたコンペを実施します。

応募作品

京都から発信する新しい羽織
「HAORI」（作品制作）

応募資格

どなたでもご応募いただけます。
年齢・国籍・居住地等は問いません。

ストーリー

着物の上から羽織る「羽織」

羽織は礼装として、また防寒や防汚、おしゃれアイテムとして古くから愛用されています。季節ごとに長さや柄が異なるのも特徴のひとつで、襟を折り返し、羽織紐で留めて着用するのが基本のスタイルとされています。洋服でいえば、カーディガンなどと同じさらっと羽織るものであり、室内でも着用できるアイテムです。

そんな羽織ですが、近年の着物離れやファストファッションの流行により、厳しい状況に陥っているのが現状です。国内で和装そのものがあまり身近なものではなくなりつつあります。

しかし、海外ではおしゃれなファッショニアイテムとして注目されつつあり、また国内でも若い人達の間で、洋服の上から羽織を合わせたコーディネートを楽しむ姿が見られ、着用される場面が少しずつ変化を遂げています。

国内外で、再注目を集めつつある羽織を京都から世界に向けて発信するため、「HAORI」と名前を変え、新しい京都発信の「HAORI」として羽ばたくため、本コンペを通してプロモーションするとともに、大きな可能性を秘めた「HAORI」の新しいアイデアを募集します。

エントリー期間

令和4年12月2日(金)～令和5年1月31日(火)【WEB申請】

作品提出期限

令和5年2月22日(水)【当日消印有効】

結果発表

令和5年3月頃

「きものの似合うまち・京都」実行委員会 構成団体

京都府、京都市、京都商工会議所、公益財団法人京都和装産業振興財団、京都織物卸商業組合、西陣織工業組合、京友禅協同組合連合会、西陣織物産地問屋協同組合、京染卸商業組合

審査員

ファッションデザイナー
NAOKI TAKIZAWA DESIGN INC. 代表

滝沢 直己 氏

- 2007年 ISSEY MIYAKE のクリエイティブディレクターを経て独立
- 2010年 皇后陛下(現・上皇后陛下)の衣装デザインを担当
- 2011年 ユニクロのデザインディレクターに就任
- 2014年 スペシャルプロジェクトのデザインディレクターに就任
- 2007年 フランス芸術文化シバリエ勲章受章
- 2018年 代官山ヒルサイドテラスに「NAOKI TAKIZAWA FITTING ROOM」をオープン



リシュモン ジャパン株式会社
ヴァン クリーフ&アーペル ジャパン プレジデント

山本 晃子 氏

- 2004年 日本ロレアル株式会社に入社
- 2016年 リシュモン ジャパン株式会社 ヴァン クリーフ&アーペル
に入社、マーケティングマネージャーに着任
- 2021年 同ヴァン クリーフ&アーペル マーケティング&コミュニ
ケーションディレクターに着任
- 2022年 同ヴァン クリーフ&アーペル ジャパン プレジデントに就任

百貨店バイヤー

応募作品規程

- ・和服・洋服を問わず、衣服の上から羽織ることを目的としたものであること
- ・平面構成であること ⇄ 洋服は立体構成
※平面構成とは…和服の基礎構造であり、直線的に裁断した布を縫い合わせたもの。
- ・原寸大の実作品であること
- ・著作権・意匠権などに問題が生じる可能性がある作品については対象外とします。
- ・他のコンテストなどに出品し入選・入賞せず、著作権に問題が生じない作品は応募可能とします。(国内外未発表のものに限る)

審査のポイント

- ・独創性があること
- ・感性豊かな作品であること
- ・海外でも需要が見込めるこ

デザイン性、機能性なども含め、総合的に審査します。

賞

最優秀賞	1名	賞状、*副賞
優秀賞	2名	賞状、*副賞
特別賞	数名	賞状、*副賞

*副賞(いずれの賞も同様)
海外でのテストマーケティング(希望者)

◇学生が入賞した場合、下記賞金を併せて贈呈

最優秀賞	10万円
優秀賞	5万円
特別賞	3万円

応募方法

- (1) WEBサイトの応募フォームから、基本情報を登録【事前エントリー】

【WEBサイト】

<https://haoricompe.kyoto/>



※補助金(下部参照)を申請する場合は、事前エントリーと同時にWEBサイトから申請。

～令和5年1月31日(火)

- (2) 応募作品(HAORIの実物)および応募票を下記住所へ送付
(令和5年2月22日消印有効)

【送付先】〒600-8009
京都府京都市下京区函谷鉢町77 WAON B1
HAORIコンペ事務局

※補助金を申請している場合は、あわせて実績報告(領収書等添付)も同封して送付

～令和5年2月22日(水)

主催

「きものの似合うまち・京都」実行委員会

問い合わせ先

「きものの似合うまち・京都」実行委員会
(HAORIコンペ事務局:
京都府商工労働観光部染織・工芸課)

電話:075-414-4856

E-mail:senshoku@pref.kyoto.lg.jp

※メールでの問い合わせの際は、タイトルを「HAORIコンペ問い合わせ」とした上で、送信ください。

【作品制作支援補助金】

先着順

コンペへの応募にあたり、HAORIを制作する際の費用を補助します。

- 応募作品制作に要した経費
(原材料費、縫製費・加工費等の外注費)
- 応募作品点数にかかわらず、補助金は、1応募者につき 上限10万円(実費分を補助)
- コンペへの事前エントリーと同時に、WEBサイトのフォームからご申請ください。

応募作品の取扱い、留意事項等

・応募点数の制限はありません。

・応募作品は、審査終了後、返却します。
ただし、入賞し、テストマーケティング等を行うことになった場合には、再度提出いただきます。

・応募作品の意匠、特許、実用新案、商標、著作権などに関する全ての知的財産は応募者に帰属し、これを保護する責任は応募者本人となります。

・審査あるいはテストマーケティングに際しての諸権利に関して、応募者へ問い合わせをすることがあります。

・本コンペ応募作品に関する意匠権等の知的財産権、その販売、その他、第三者との間で生じた問題については、応募者が責任を負うものとし、主催者は一切の責任を負いません。

・本コンペにかかる全体の取組(応募作品、審査会、結果発表、制作支援補助金等)について、主催者や主催者の業務委託先または主催者が許可する第三者が、本コンペ並びに受賞者及び受賞者の作品のPR等のために公表する場合があります。

・個人情報は、応募作品の受付や問い合わせ、審査の結果通知、書類・作品の返却およびその他のコンペの業務で必要な事項のために利用させていただきます。また、法令の規定に基づく場合を除き、ご本人の承諾なしに、それ以外の目的で個人情報を利用または第三者に提供することはいたしません。

・コンペ応募完了をもって、補助対象とします。

※補助金申請の際は、交付要領及び留意事項の内容を確認の上、申請してください。

▶ 補助金応募の詳細は
こちら

